

福井市美山地区における 木材活用の取り組みについて

美山地区では、山の所有者自らが軽トラックで運び出した木材を買い取る「山の市場」が運営されており、生産者の収入の一助となっています。買い取られた木材の一部は、薪として加工、販売されており、地元の伊自良温泉に整備された薪ボイラの燃料として利用されています。（林業部 和多田）



薪ボイラ



伊自良温泉に導入された薪ボイラと出番を待つ薪

小学生を対象に治山教室を開催しました

昨年末、羽生小学校と一乗小学校の児童を対象に、治山教室を開催しました。「治山」事業は保安林を守り育て、山崩れなどの山地災害から県民の生命・財産を守るとともに、森林が持つ水資源のかん養機能を高め、さらには緑豊かな生活環境の保全・形成等を図る大変重要な事業です。

この教室では、森林は水を貯え木材を供給するとともに、木の根が土砂崩れを防ぐ機能を有するなど、私たちの暮らしを支えていることを伝えています。最近では局地的な集中豪雨等によって各地で山崩れや土石流が発生しています。スライドを使って管内の荒廃した溪流が治山ダムを整備したことによって復旧した事例を紹介し、森林や山を守ることが山地の災害防止につながることを説明しています。



県では、森林の働きや山地災害防止について分かりやすく伝えるため、このような教室や治山現場見学会を実施しております。

治山教室や見学会の開催を希望される場合は、林業部(0776-21-8214)までご連絡をお願いします。

また、山地災害の発生や恐れがある危険な箇所を見つけた場合には、市町の林業担当課にご連絡ください。事業課職員が調査を行い、危険な場所は治山事業を実施いたします。

(林業部 尾形)

編集後記

昨年のお大雪とは打って変わって暖かい日が続く、時折感じる暖かい日差しに春の訪れを感じます。これほど例年に比べ暖かいと有害鳥獣の活発化が気になりますね。本誌でも鳥獣害対策を紹介しています。また、新たに認定された農業士や林業士のようなリーダーが身近にいると頼りになりますね。今年も皆さんに旬な情報を発信していきます。

(企画振興室 山岸)



発行：福井農林総合事務所

〒910-8555 福井市松本3丁目16-10 (福井合同庁舎内)

TEL 企画振興室(直通) 0776-21-8201
農業経営支援部(直通) 0776-21-8207
林業部(直通) 0776-21-8213
農村整備部(直通) 0776-21-8216

E-Mail: fuku-noso@pref.fukui.lg.jp

F-mail

No.58

平成31年3月発行

福井農林総合事務所だより

「花いっぱい運動 ～多面的機能支払交付金を活用して～」

福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会を花で応援するため、福井県全域で花いっぱい運動を展開しました。国体会場だけでなく、選手をお迎えする道路に並んだ花のプランターを目にした方も多いのではないのでしょうか。

当事務所においても「花いっぱい運動」を展開しました。林業部では、県が委嘱した「花いっぱい運動推進員」を中心に市民グループや地元のボランティアなど多くの方々の御協力のもと花の回廊づくりなどの活動を行いました。

農村整備部では、『多面的機能支払交付金』を活用し、農道や用排水路沿いへの植栽や遊休農地への景観植物等を作付けすることにより「花いっぱい運動」に参加しました。

活動項目は多岐に渡りますが「農村環境保全活動」の5テーマから「景観形成・生活環境保全」を選択している活動組織で、国体期間中に咲く花(コスモス・彼岸花等)を植栽して下さった皆さま、「花いっぱい運動」にご協力いただきましてありがとうございました。

国体終了後も、県はこの交付金により花いっぱい運動等を支援いたします。本交付金の活動に興味がある方は、当事務所 農村整備部までご連絡ください。(農村整備部 西岡)



管内の鳥獣害対策について

管内の鳥獣害被害は、そのほとんどがイノシシによる水稻の被害となっています。被害の状況は、面積は年々減少していますが、被害金額はほぼ横ばいとなっています。これは、単価の安い飼料用米の被害が減り、単価の高い主食用の被害が増えたためです。特に、平成29年度では、福井市の場合は被害集落61のうち全体被害金額の4割を8集落で占め、永平寺町の場合は被害集落9のうち全体被害金額の7割を3集落で占めています。特定の集落に被害が集中する傾向となっています。

○福井市・永平寺町のイノシシ被害状況

	被害面積(ha)			被害金額(万円)			H29 被害集落	
	H27	H28	H29	H27	H28	H29	集落数	上位被害割合
福井市	26.2	24.2	12.4	1,483	1,125	1,150	61	8集落で4割
永平寺町	2.2	2.5	2.0	74	62	215	9	3集落で7割
合計	28.4	26.7	14.4	1,557	1,187	1,365	70	

福井市・永平寺町からの報告とりまとめ

農業経営支援部では、市・町、JA、NOSAIふくい等の関係機関と連携して、イノシシ被害の大きい集落において山際パトロールを実施するとともに、県内優良事例の先進地視察や現地研修会を開催しました。

山際パトロールにおいては、電気柵の電圧が基準より低かったり、夜間みの通電であったり、設置方法の課題が見受けられたため、電気柵の適切な設置の徹底や、より効果の高い被害防止対策として、山の中に電気柵を設置することをアドバイスしています。

山際パトロールの実施



【8月17日(福井市)電気柵の設置状況】
コンクリートの上に設置しているため電圧が低い



【8月10日(永平寺町)ネット柵の設置状況】
くぐり抜け等が見られ、修繕が必要



集落別現地研修会の開催(12月15日、福井市浜住集落)



講義



現地

今後も市町等と連携し、山際パトロールや現地研修会を開催するとともに、優良事例集の作成等を通じて、一層の被害防止に向けて取り組んでいきます。

(農業経営支援部 郡寄)

福井県農・林・漁業士が認定されました

福井県農・林・漁業士の認定書交付式が、平成31年2月12日に福井市の織協ビルで行われました。優れた経営を行い後継者の育成に指導的役割を果たしている方を『指導農・林・漁業士』に、45歳未満で意欲的に従事し、地域の中核的存在となりえる方を『青年農・林・漁業士』に認定する制度で、当事務所管内では今年度新たに4名が認定されました。

これからの管内農林業の一層の振興に活躍されることを期待します。

指導農業者	青年農業者	青年林業士
見谷 雅彦氏(福井市)	清水 慎介氏(福井市)	山田 真司氏(福井市)
	寺井 利安氏(福井市)	

